

中国

九省市電話網拡充事業(1)(2)(3)



広州市の電信局

[借 款 概 要]

承諾額/実行額	43,734百万円 / 43,117百万円
借 款 契 約 調 印	1991年1月～1992年10月
借 款 契 約 条 件	金利2.5% / 2.6%、返済30年(据置10年)
貸付完了	1996年2月～1997年11月

[事 業 概 要]

広東省、黒龍江省、福建省等の7省及び天津市、上海の2市に、電話交換機、中継伝送路・センター設備、加入者ケーブル等を新增設することにより、通信網の拡充・近代化を図り、通信需要の増加に対処するもの。

[評 価 結 果]

本事業は、対象の9省・市において市内交換機(約79万回線)、市外交換機(約2万回線)、光ケーブル(3.3万km)、加入者ケーブル(246万km)等を新增設するものであり、設備の調達・据付は1992年度から98年度にかけて行われた。

9省・市全体で見た通信設備は、1990年から98年までの8年間に、市内交換機容量は420万回線から5,670万回線(約14倍)、加入者回線数は333万から3,919万(約12倍)と大幅に増加し、積帯回線数は2000年までにゼロになっている。他方、電話普及率の推移を見ると、1996年から98年にかけて、天津市では12%から40%、上海市では48%から79%と大きく改善している。また、黒龍江省では1998年から99年に電話のユーザーが約62万戸増加したとされ、本事業が対象地域の通信事情の改善に寄与したことが窺える。

なお、対象省・市の通信設備は、本事業により導入された設備を含め、近年の急速な技術革新により更新されつつあるが、実施機関の技術水準は高く、通信ネットワークの運営・維持管理に問題は見られない。